

脳血管撮影に基づいた脳血管構造の解析

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

脳動脈瘤に対して近年ではデバイスや技術の発達によりコイル塞栓術や血管内治療が行われる機会が増えています。脳動脈瘤の周囲には重要な微小血管が存在しており、治療の際にはこれらの血管解剖について詳細に検討する必要があります。この研究では、脳血管撮影での3D-rotation angiography という技術によって生成される三次元画像に基づいて穿通枝を含む脳血管構造と脳動脈瘤との解剖学的関連を解析し、血管内治療の際に特に注意を要する血管構造を明らかにすることを目的としています。

診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2022 年 1 月～2025 年 7 月に当院で脳血管撮影を受けられた方

使用する試料・情報

脳血管撮影による画像情報、手術の有無、治療率、合併症など

使用開始予定日：2025 年 8 月 25 日

研究予定期間

2025 年 8 月 25 日～2025 年 9 月 30 日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 脳神経外科 亀野功揮

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 脳神経外科 亀野功揮

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)